

研究課題名

先天性甲状腺機能低下症スクリーニングの測定値に影響を及ぼす要因についての考察

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2002年度から2012年度までの期間に、千葉県・千葉市で実施する先天性代謝異常等検査事業受診した方を対象に、先天性甲状腺機能低下症検査のTSH（甲状腺刺激ホルモン）の測定値に影響を及ぼす原因を明らかにすることを目的として実施し、研究期間は2013年12月31日までの予定です。

この研究により、先天性甲状腺機能低下症検査の偽陽性を減らすことができます。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために新たに人体資料の採取は行いません。
2. 受診者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究にご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

問合せ先

検査部一般検査課 主査 廣田美和

電話 043-246-8658 Fax 043-246-8697

e-mail mi-hirota@kenko-chiba.or.jp